

# 抄紙機最適化ツール

## Miti-Lite



携帯可能な軽便さとパワーを提供  
6,000、12,000、  
18,000フラッシュ/分の  
3種類の閃光範囲。  
76cmから76 x 76cm範囲  
を照射。

## BEACON

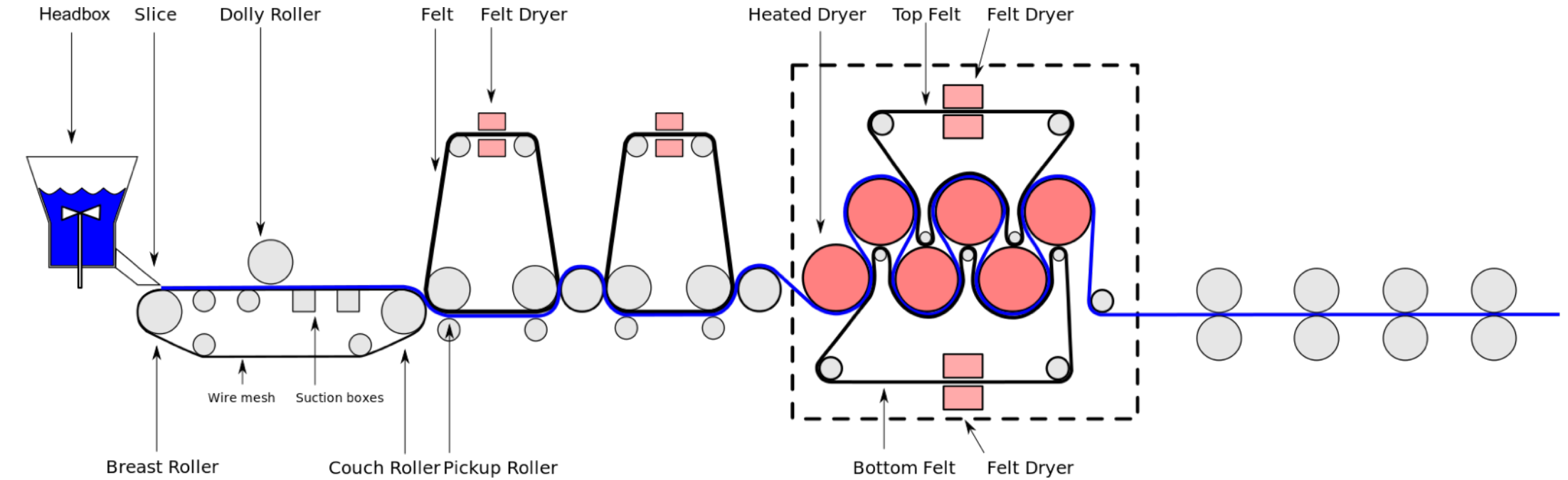


必要な場所を強力に  
明瞭に照射。6,000、  
12,000、18,000フラッシュ/分  
の3種類の照射。1.25mから  
5mまで照明。

## LED BEACON



他のどのストロボより  
強力で、  
遠くまで照射。  
閃光数値は30.0 - 99,999.9  
フラッシュ/分。5メートル  
の距離から1.5 mまで  
照射。



Wet End

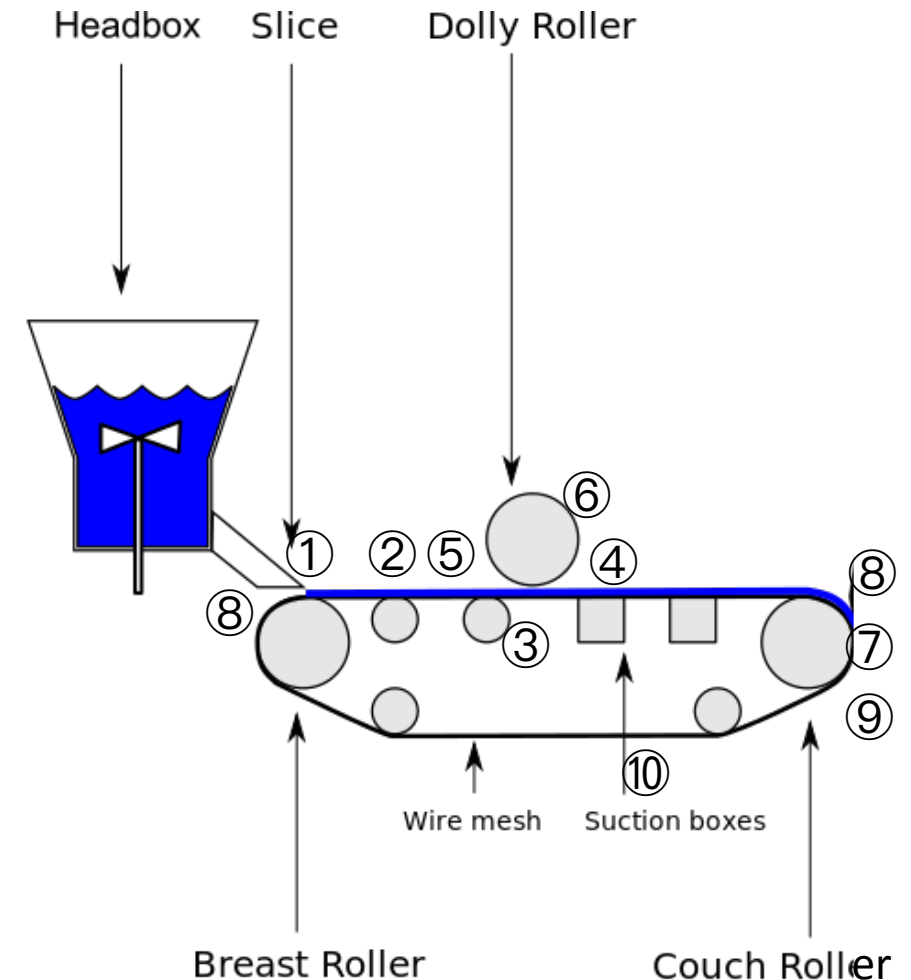
Wet Press Section

Dryer Section

Calender Section

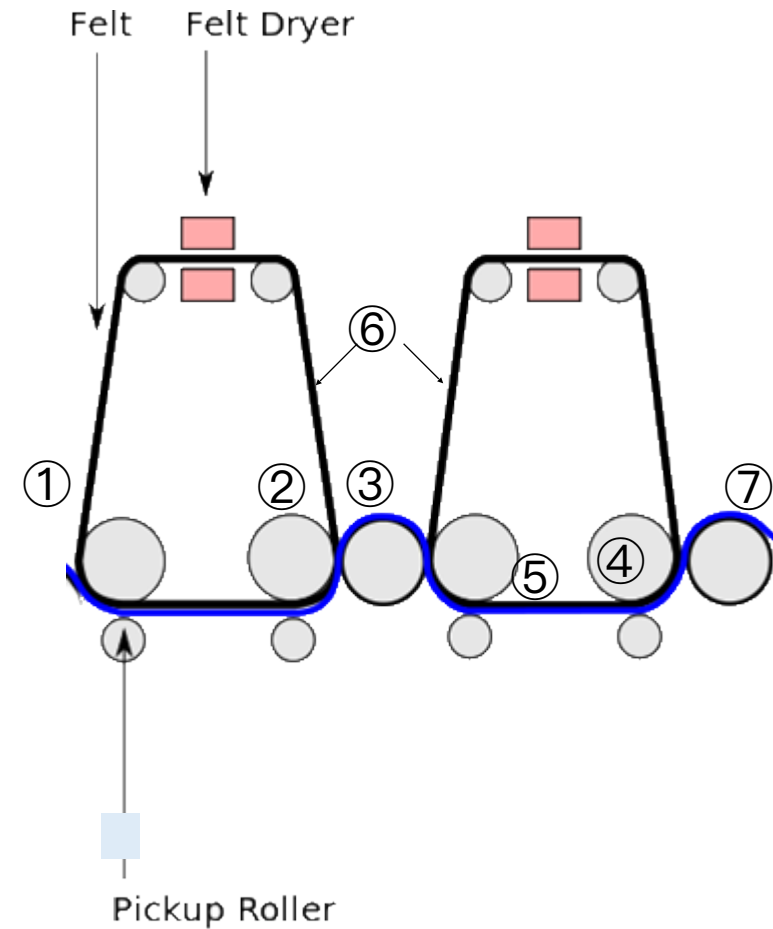
ループ状の連続したファブリックが濡れたウェブの繊維を形成し、繊維のスラリーが液を濾過します。

- 1.ヘッドボックスからフォードリニアへ集まる沈殿物
- 2.原料の飛跳ね - 少量すぎ又は多すぎ
- 3.脱水
- 4.フォイル - ワイヤーとフォイル間に蓄積
- 5.地合の蓄積
- 6.ダンディロール - 透かし：清潔になっているか、上に乗っているか？
- 7.クーチロール - 塞がれているか？
- 8.最初のフェルトに搬送
- 9.ドライバーロール - ワイヤーと同じ速度か？
- 10.スプレーノズル - 塞がれているか、正確な角度で霧吹きしているか
11. Wire Cleanワイヤークリーン - パルプがワイヤーから洗い落とされているか、或いは積み上げられているか？
- 12.ワイヤーの摩耗 - 摩耗、エッジのほつれ、切れ目のない継ぎ目など
- 13.ロールに縁取り - 風塵が原因



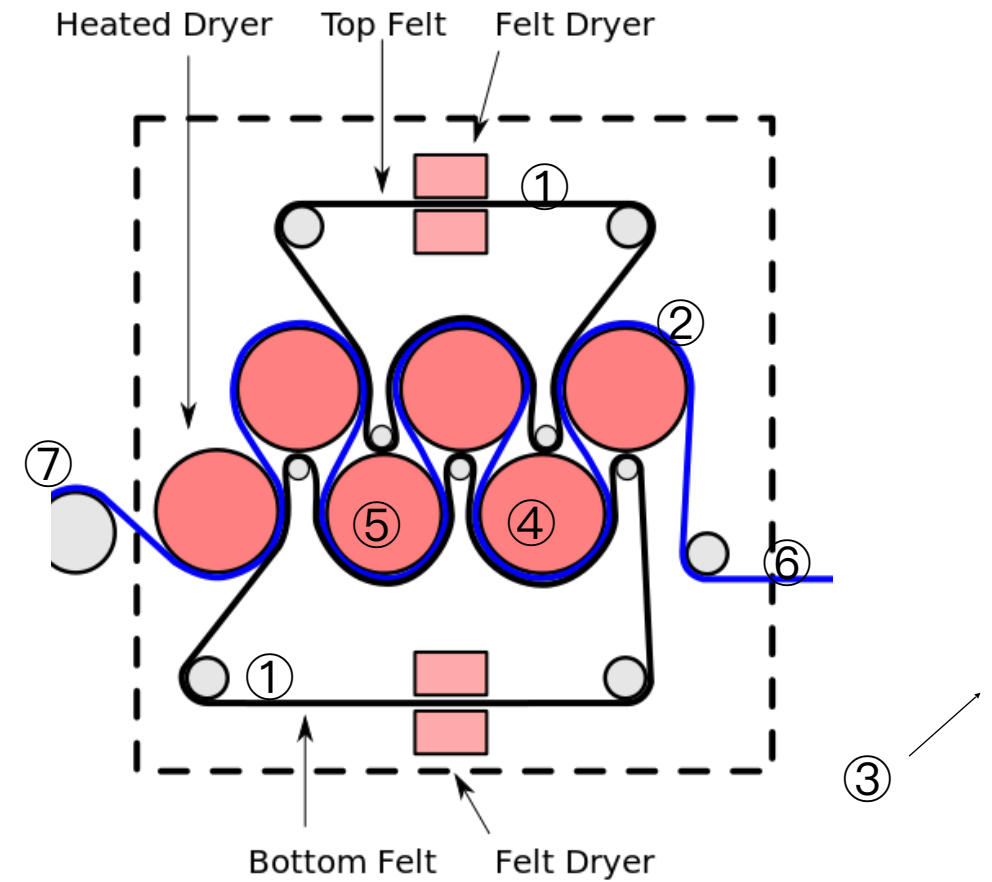
濡れたファイバーウェブが大型ロールの間を通過するエリアでは、高圧負荷をかけ、可能な限り大量の水を絞り出します。

1. フェルトの摩耗を他所へ運ぶ
2. 駆動速度とフェルト速度が同一
3. 次セクションに移動
4. ギアの噛み合い、軸受摩耗
5. トリムノズルスプレイ
6. フェルト上に構築
7. ドライセクションに搬送

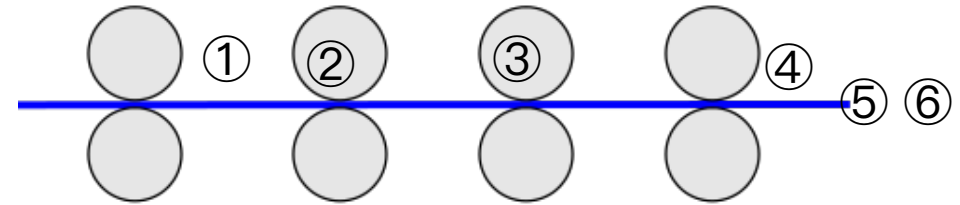


ここでは、3つの圧縮シートが部分的に蛇のようにくねくね回り、蒸気が次々と乾燥シリンダーを熱めます。乾燥により水分が6%まで蒸発し、典型的な室内環境状況に留まります。

1. フェルトの摩耗
2. 駆動速度はフェルトと一致します；速度は乾燥機の出口で最速になります
3. ロープの摩耗と速度
4. ギアの噛み合いと軸受摩耗
5. ロータリージョイント検査
6. カレンダーセクションに搬送
7. ドライブロール Drive Roll



ここでは、乾燥した紙に高負荷や圧力をかけ平滑にします。シートは1ニップでつかみ（シートは2つのロールの間でプレスされます）、ドライセクションを通る間に縮み、プレスセクション（又はブレーカースタック）とカレンダーでぴんと張られます。更に平滑性を高めるためにはニップを追加しますが、紙の強度にある程度犠牲が出ます。



- 1.ロール状に構築
- 2.軸受けの振動
- 3.ロール速度
- 4.コーティング
- 5.フライスライス
- 6.エンボスロール

- その他の点検
- ポンプ速度
  - 振動
  - モーター速度
  - 弾性継手の調整（シャーリング）

アイジーティ・テストングシステムズ株式会社

[www.igt.co.jp](http://www.igt.co.jp) [info@igt.co.jp](mailto:info@igt.co.jp)